

令和 6(2024)年度

現代詩講座

詩のピクニック

四季をうたった詩 を読む

講師 (順不同)

行吉 正一

(元・東京都江戸東京博物館学芸員)

5月～6月、9月～11月、3月

北川 久美子 (高校非常勤講師) 1月

井上 直美

(元・中学校教諭、岡山県詩人協会会員) 12月

永瀬清子生家保存会会員 7月

赤磐市教育委員会学芸員 8月

日時

毎月1回・原則第2金曜日

13時30分～15時30分

場所

赤磐市くまやまふれあいセンター第1会議室

※当日の参加人数によっては場所を移動する場合があります。

対象 一般

募集人数 20人 (先着順)

参加費 年額 1,000円 (別途実費負担)

申込開始

令和6年4月2日(火) 午前9時～

問い合わせ・申し込み先

赤磐市教育委員会

熊山分室

電話番号:

086-995-1360

今年度は、四季をうたった詩を読みます。自然の美しさや、季節に応じた
思いが描かれた詩を鑑賞してみましょう。各回、さまざまな詩人の詩を紹介
します。また、永瀬清子書いた四季の詩も毎回紹介します。

講座内容

2024年5月～2025年3月

5月10日(金) オリエンテーション・春の詩を読む(1)

草野心平(1903～1988)が、友人の娘さんの結婚を祝って書いた「桃と花嫁」など
を読みます。

6月14日(金) 春の詩を読む(2)

辻征夫(1939～2000)の、俳句をあしらったユーモラスな詩「葱」などを読みます。

7月12日(金) 詩人永瀬清子生家 清子の家(赤磐市松木)

集合:熊山公民館 参加費:1000円

生家まで散策し、改修された五右衛門風呂等を見学後に、昨秋、若松英輔氏を講師
に迎え開催された「詩を書く人のための講座」の記録映像を視聴します。

8月9日(金) マンガで読む永瀬清子

永瀬清子の生涯を描いたマンガ『詩人永瀬清子物語 わがたてがみよ、なびけ』が
刊行されました。マンガを描くのに使われた資料とともに人と作品を紹介します。

9月13日(金) 夏の詩を読む

堀口大學(1892～1981)が、夏の銀座をうたった「夏の日のなまけもの」などを読
みます。

10月11日(金) 秋の詩を読む(1)

島崎藤村(1872～1943)が、林檎(りんご)の樹の下の初恋をうたった「初恋」など
を読みます。

11月15日(金) 秋の詩を読む(2)

八木重吉(1898～1927)が、秋の澄んだ空気をうたった「素朴な琴」などを読
みます。

12月13日(金)

情熱的・感動的な歌風で、浪漫主義短歌の全盛期を築いた歌人—与謝野晶子

生涯を通してまことの声をうたい続け、社会や政治に対する率直な批判、女性解放の
ための活動も行った人生を見ていきます。

1月10日(金) 源氏物語の和歌に親しむ

玉鬘巻以降の歌を読んでいきます。

3月14日(金) 冬の詩を読む

中原中也(1907～1937)の「汚れつちまつた悲しみに…」(「汚れつちまつた悲し
みに／今日も小雪の降りかかる」)などを読みます。

マスクの着用は個人の判断に委ねます。

館内では、手指を清潔に保つよう努めてください。

咳や発熱等の症状がある場合や、ご体調がすぐれない場合は、ご来館をお控えください。

主催 赤磐市教育委員会